


コンテンツ使って
こんな授業
やってみた!

問題を解決するために話し合おう

小学校5年 国語科「互いの立場を明確にして話し合おう」

- 1 単元名 より良い学校生活のために
- 2 単元の目標 目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして伝え合い、考えを広げたりまとめたりする中で身の回りの問題を解決するために話し合える。
- 3 本時 5/6時間(全6時間)
- (1) 本時の目標 地球温暖化対策について収集・整理した資料をもとに、自分にできる地球温暖化対策を発表でき、互いの立場から出た意見を集約し、まとめる活動を通して、自分の考えを広げる。
- (2) 本時の展開

時間	児童の活動	指導・支援・資料等
前時 まで	○全部のコンテンツを活用して自分にできる地球温暖化対策についてまとめる	○なぜそれが地球温暖化対策として有効か根拠を明らかにして発表することを目的に調べさせておく https://shouene-kaden.net/ 
導入 5分	○自分にできる地球温暖化対策の発表や質問の仕方を知る	○話し手は、根拠になる資料を提示すること、聞き手は、質問しながら考えをまとめていくことを確認する
展開 30分	<p style="text-align: center; border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 5px;">根拠を示して話し合い、グループで考えをまとめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各自で自分にできる地球温暖化対策の発表や質問の仕方について準備をする ○グループに分かれて、司会、発表者、質問者の役割を順番に担い、学校や家庭での地球温暖化対策を発表する ○グループ毎に地球温暖化対策を分類して次の時間の発表準備をする 	<ul style="list-style-type: none"> ○現状、問題点、対策について調べたことや考えたことを一覧でタブレットに情報整理させておくことで発表への抵抗感を減らすようにする ○考えの根拠となるデータは、コンテンツを見せることで自分の考える地球温暖化対策の効果が聞き手に分かるようにさせる ○聞き手には、疑問や意見を伝えさせる ○意見の整理は「思考ツール(座標軸)」を活用して学校でできる、家庭でできる、すぐできる、時間がかかるに分けて整理させて根拠となる資料を示して考えを主張させる
まとめ 10分	○本時の活動の振り返りをする	○発表や質問の仕方、新たに分かったことや考えたことをクラウド上で共有し、学習を自己評価させる